

## 第2章 Ver.13.0 機能アップ項目

---

CADCity Ver.13.00 で追加・拡張・変更された概要をまとめます。  
各機能の詳細は、該当のオンラインマニュアルをご参照ください。



## 2-1 基本部

### CADCity シリーズ OCF 検定合格

Ver13 の CADCity シリーズは 5 月 21 日に検定合格しました。

制限事項につきましては OCF のホームページを参照ください。

[http://www.ocf.or.jp/kentei/soft\\_ichiran.shtml](http://www.ocf.or.jp/kentei/soft_ichiran.shtml)



ソフトウェア区分	適合性クラス	認証番号
CAD	CC1	11309350149

### CSB 履歴値

CSB の履歴値（数値データなどの前回値の保存）を 50 個までに制限しました。これによりコマンドの起動時間を短縮化することができます。

### マウスアクションマウス前回コマンド

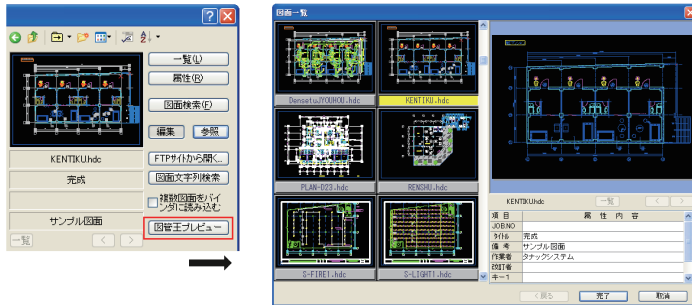
CADCity 再起動後もマウスアクションの履歴を保持するようにしました。

## 2-2 ファイル

### 開く

[ ファイル / 開く ]

「開く」のダイアログボックスに、図管王プレビューボタンを追加しました。図管王（別売ソフト）で登録されている図面データは、専用のウィンドウで拡大表示をすることができます。

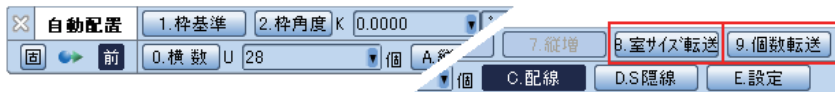


図管王の詳細はホームページをご覧ください。 <http://tanaksys.com/zukanoh.html>

### シンボル配置

[ ファイル / シンボル配置 ]

自動配置の際、室サイズとシンボル個数を照度計算プログラム（Ver. 1.6）に転送できるようになりました。

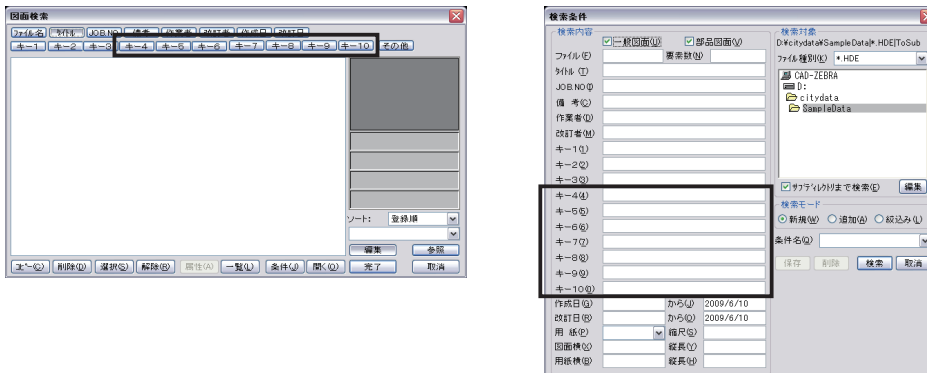


### 図面検索

[ ファイル / 図面検索 ]

条件キー 4 から 10 に対応しました。

図面検索ダイアログ、条件検索ダイアログそれぞれにキー 4 からキー 10 が追加されています。

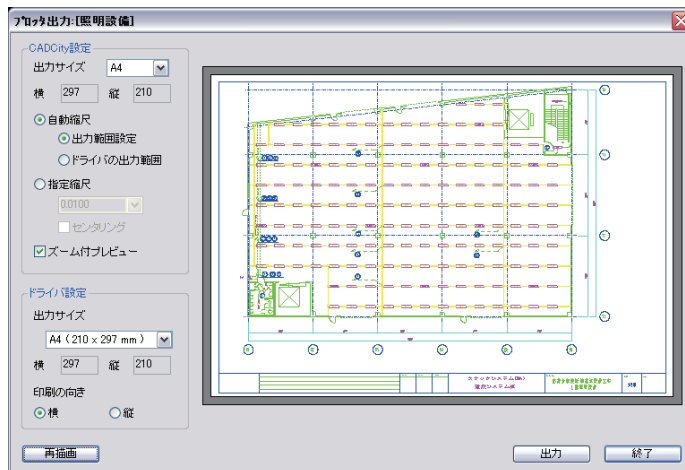
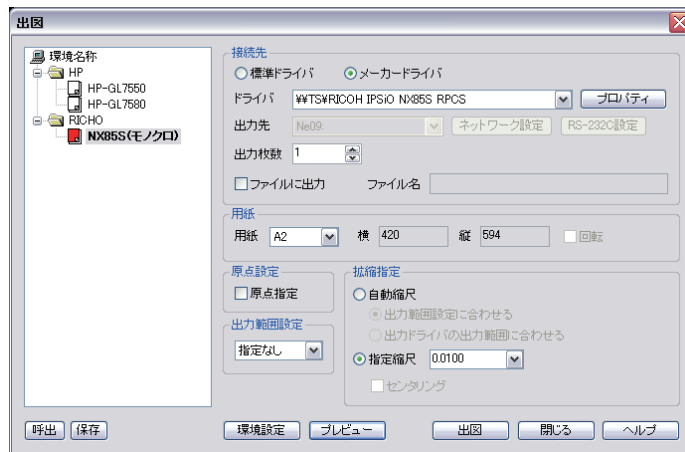


## 出図

[ ファイル / 出図 ]

ダイアログボックスを全体的に見直し、操作性の改善をおこないました。

ドライブ設定と基本設定を一つのダイアログボックスにまとめ、環境名称をツリー化しました。またプレビューを見ながらの出図設定を可能にするなど、よりビジュアルで使いやすくなりました。



DOS のコマンドライン (プロンプト) から本システムで作成した図面を直接出図することができるようになりました。

【書式例】

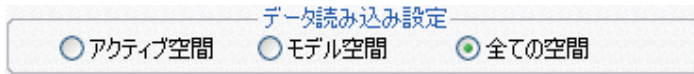
```
c:\Program Files\cadcity\cadcity.exe /print c:\sample1.hdc
```

- ・ 出図ドライブは、「出図コマンドで設定されているドライブ」を参照。
- ・ 用紙変換は、「連続出力コマンドの設定」の設定を参照。
- ・ バインダー図面でシートが複数ある図面 (HDD, HDE) はすべてのシートを出力。

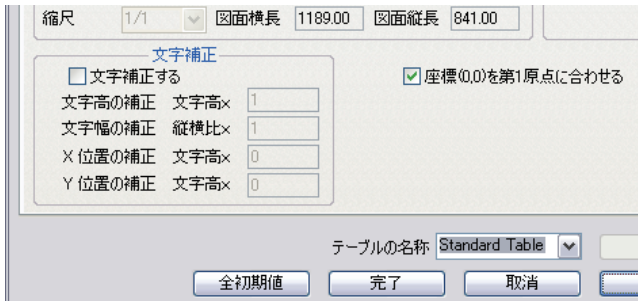
## DXF・DWG 入力

[ ファイル / 外部入力 / DXF・DWG 入力 ]

DXF/DWG の図面入力で、モデル空間とレイアウト空間がある図面を、バインダーシートに一括ですべて読み込むモードを追加しました。



第 1 原点を AutoCAD 原点 (0, 0) へ合わせて変換できるようになりました。



## DXF・DWG 入出力

寸法互換性を向上させました。

- ・ 論理寸法が付加されている平行寸法は、情報を保持して双方向間で互換する。
- ・ 3 点角度寸法、弧長寸法、引出線、折り曲げ寸法、幾何公差の線端形状を線端要素として取り込む。

[ ファイル / 外部入力 / DXF・DWG 入力 ]

## MCAD 出力

[ ファイル / 外部出力 / MCAD 出力 ]

任意のフォルダに対して出力できるようになりました。あわせてダイアログボックスの見直しを行い、操作性の向上を図りました。

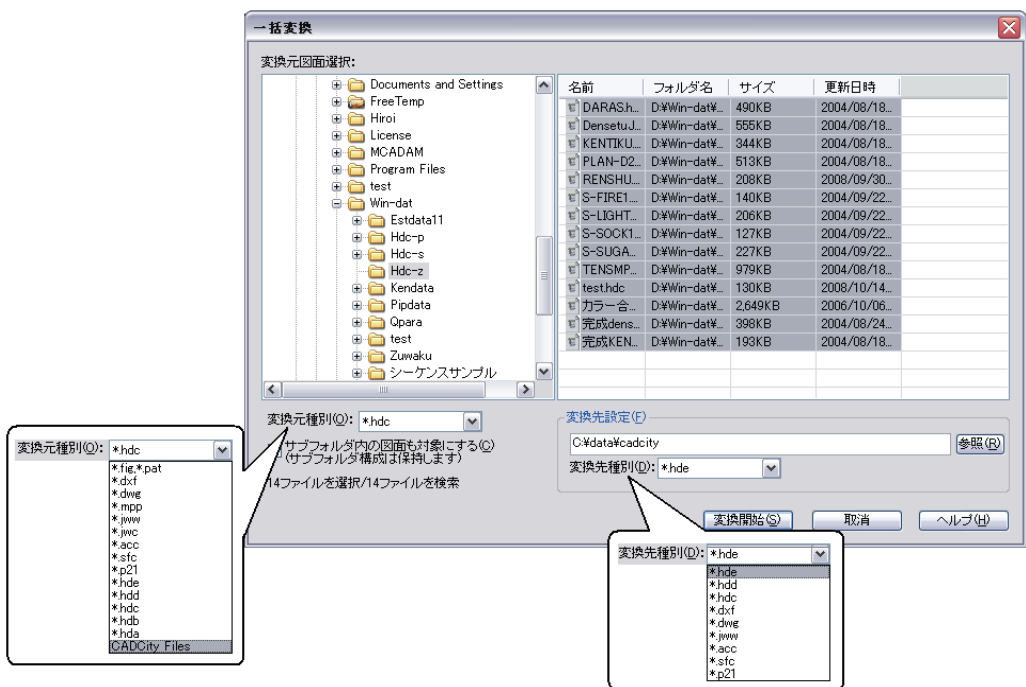


## MCAD 入出力

[ ファイル / 外部出力 / MCAD 入力・MCAD 出力 ]  
外寸内矢、補助線付き円寸法に対応しました。

## 一括変換

[ ファイル / 一括変換 ]  
従来の「一括入力」と「一括出力」を統合し、新しく「一括変換」としました。



## 2-3 編集

### 切取複写

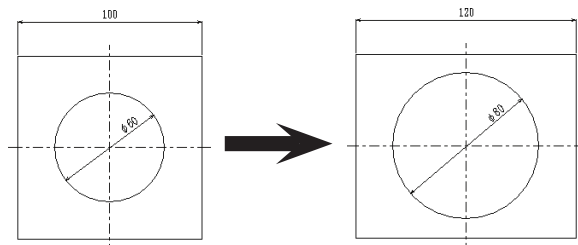
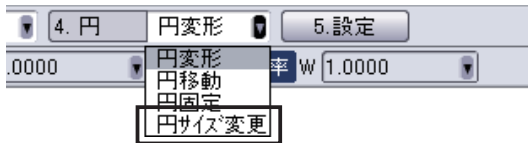
[編集 / 複写 / 切取複写]

非表示・非検出のレイヤーの要素を省いて切取処理するようになりました。

### 均等変形

[編集 / 変更 / 均等変形]

円の中心を固定したまま、直径を変更できるようになりました。[4. 円]に「円サイズ変更」が追加されています。



### 補助要素編集

[編集 / 消去 / 補助要素編集]

1. 「補助線消去」を改め「補助要素編集」としました。
2. 円・円弧・点の補助要素に対応しました。
3. 補助要素（線分・円・円弧・点）からノーマルな要素に変更できるようになりました。
4. 補助要素（円・円弧・点）の消去ができるようになりました。



[1. 消去]

補助要素（線分・円・円弧・点）を消去します。

[2. 変更]

補助要素（線分・円・円弧・点）から通常の要素に変更します。

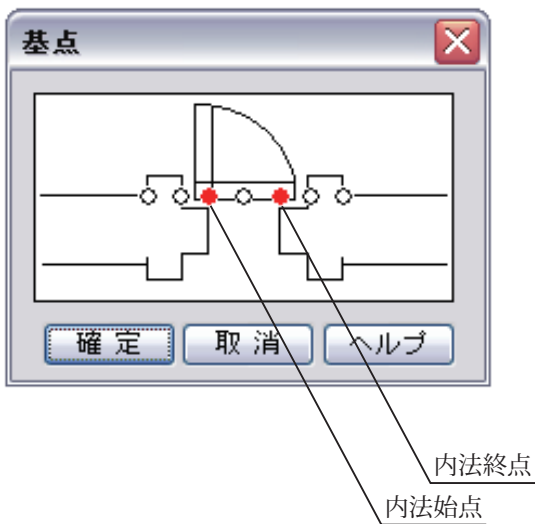


## 2-4 建築

### 詳細扉

[ 建築 / 建具 / 詳細扉 ]

基点に内法始点、内法終点を追加しました。



## 2-5 電設

### レースウェイ

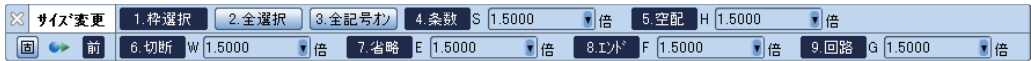
[ 電設 / 配線作図 / レースウェイ ]

水/垂モードで連続作図時に、延長線の作図ができるようになりました。

### 記号サイズ変更

[ 電設 / 配線編集 / 記号サイズ変更 ]

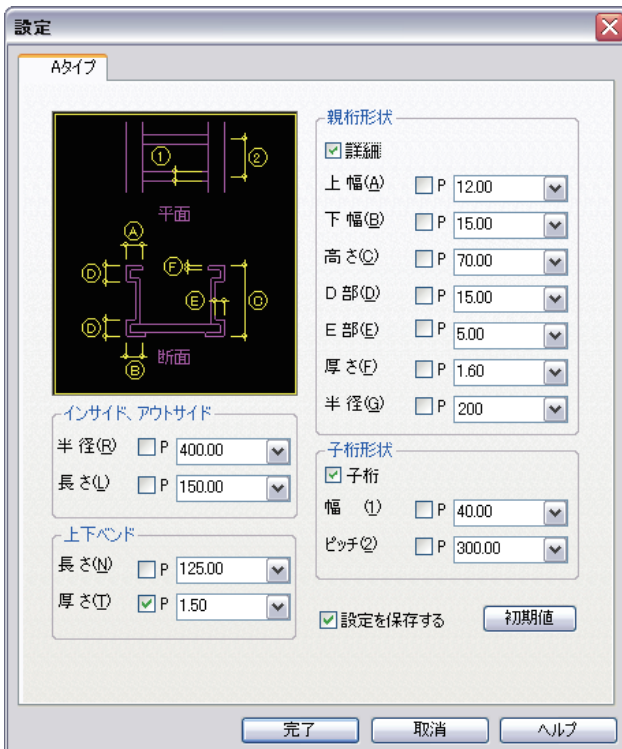
「条数記号 / 空配管記号 / 切断記号 / 線端省略 / エンド伏せ / 回路番号」の記号サイズを一括変換できる新規コマンドを作成しました。



### ケーブルラック

[ 電設 / 記号・定型 / ケーブルラック ]

設定ダイアログボックスの作図イメージを見やすく変更しました。



## サイズ算出

[ 電設 / 電設補助 / サイズ算出 ]

電線管、ケーブルラックの入力項目を 5 個から 15 個に変更しました。

電線管サイズ算出

配管種別 **樹脂製電線管** 配管サイズ

有効面積 32 %  補正係数設定

電線種別	電線サイズ	本数	補正係数	断面積計
1. IV	1.2	0	1.0	0
2. IV	1.2	0	1.0	0
3. IV	1.2	0	1.0	0
4. IV	1.2	0	1.0	0
5. IV	1.2	0	1.0	0
6. IV	1.2	0	1.0	0
7. IV	1.2	0	1.0	0
8. IV	1.2	0	1.0	0
9. IV	1.2	0	1.0	0
10. IV	1.2	0	1.0	0
11. IV	1.2	0	1.0	0
12. IV	1.2	0	1.0	0
13. IV	1.2	0	1.0	0
14. IV	1.2	0	1.0	0
15. IV	1.2	0	1.0	0

合計値 0

電線クリア 作図 終了 ヘルプ

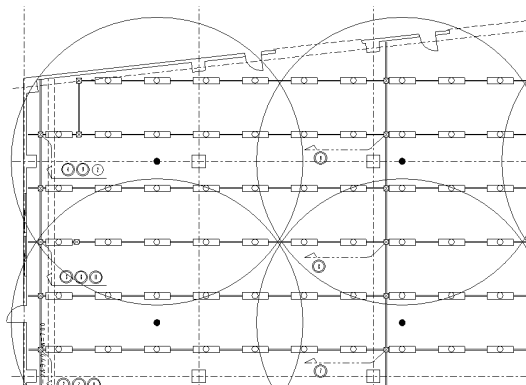
## 非常灯照度範囲円

[ 電設 / 電設補助 / 非常灯照度範囲円 ]

非常灯照明器具の照度範囲円と、器具データの表を作図する新規コマンドを作成しました。

× 非常灯範囲 1. 器具選択 2. DB編集 3. 円作図 4. 表作図 5. 配置 四角配置 6. 範囲 13.40 7. 設定

8. W数 ハロゲン電球 45- 9. 器具名 LB95500 0. 器備考 50形(45W)埋込(φ60)



ハロゲン電球 45-75W		LB95500						
取付高さ(m)	2.1	2.4	2.6	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0
単体配置 A1	4.4	4.7	4.8	5.0	4.8	2.3	1.4	
直線配置 A2	10.8	11.3	11.8	12.5	13.9	14.1	11.3	6.6
四角配置 A4	9.2	9.8	10.2	10.9	12.3	13.4	11.3	6.6

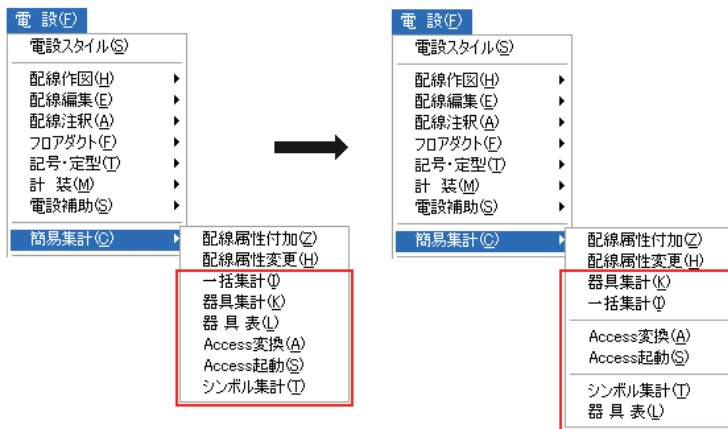
## 一括集計

[ 電設 / 簡易集計 / 一括集計 ]  
CSV 形式で保存できるようになりました。



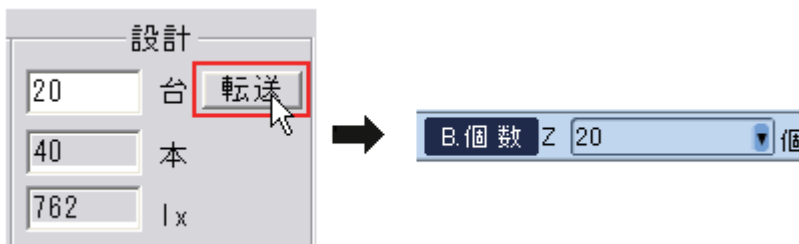
## 簡易集計

[ 電設 / 簡易集計 ]  
本バージョンより「器具集計」「一括集計」「シンボル集計」「器具表」コマンドのメニュー位置が変更されました。



## 照度計算書

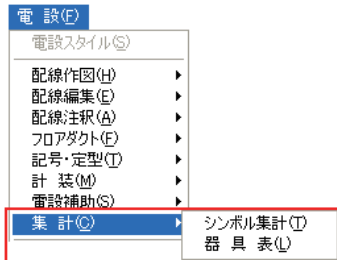
[ 電設 / 技術計算 18年版 / 照度計算書 ]  
器具台数の値を、CADのシンボル配置の自動配置CSB[B. 個数]に転送できるようになりました。



## CADCity 電設 LS 集計

### [ 電設 / 集計 ]

本バージョンより「シンボル集計」「器具表」コマンドが追加されました。



## 技術計算 18年 (オプション)

[ 電設 / 技術計算 (18年) / 表紙・照度計算書・電灯幹線計算書・動力幹線計算書・電灯負荷容量集計表・動力設備負荷表・動力負荷容量集計表・短絡電流計算書・変圧器容量計算書・力率改善用コンデンサ容量計算書・直流電源装置計算書・交換装置容量計算書・中央監視制御点数表・テレビ共同受信設備出力レベル計算書 ]

計算書を Excel へ出力することが可能になりました。

「ファイル/Excel へ出力」をクリックすると、Microsoft Excel へデータを出力することができます。

[ 電設 / 技術計算 (18年) / 短絡電流計算書・テレビ共同受信設備出力レベル計算書 ]

「短絡電流計算書」の系統図、「テレビ共同受信設備出力レベル計算書」の系統図にペイントから貼り付けることが可能になりました。

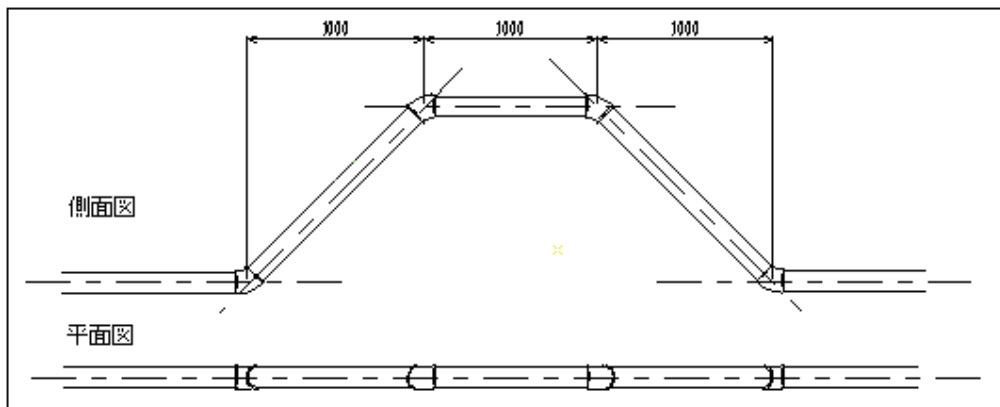
詳細はオンラインマニュアルをご覧ください。

## 2-6 配管

### 配管配置

[ 配管 / 配管配置 ]

[C. 経路変更] でしか使用できなかった  $45^\circ$  エルボと  $22.5^\circ$  エルボの継手の投影図「第2図、第3図、第7図、第8図」を単独で連続配置していくことが可能になりました。



### 継手

[ 配管 / 配管配置 ]

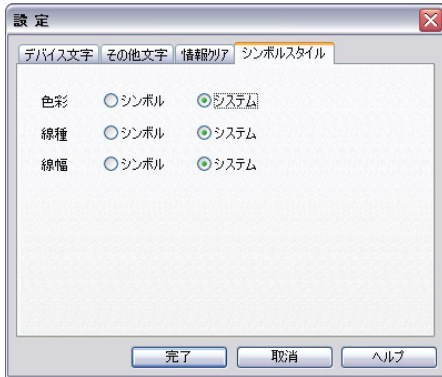
ねじ込み式配管用ステンレス鋼管継手（ $45^\circ$  エルボと  $90^\circ$  エルボ）のデータを作成しました。

## 2-7 シーケンス

### シンボル配置

[シーケンス / 作図 / シンボル配置]

シンボル配置の際、シンボルのスタイル（色彩・線種・線幅）に「シンボル（保存時の状態）」か「システム（右パネルの設定）」を選択できるようになりました。



### 連続文字

[シーケンス / 作図 / 連続文字]

CSBに設定ボタンが追加されました。



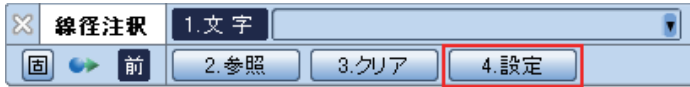
作図レイヤーの表示と文字スタイルの設定が出来るようになりました。



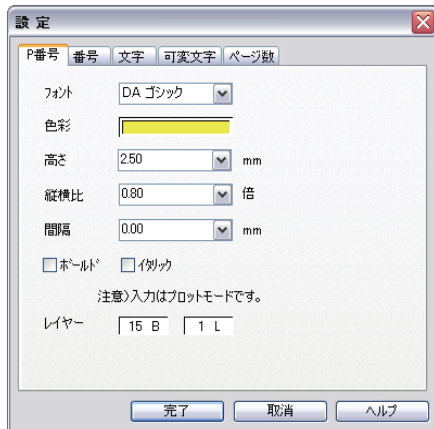
## 線径注釈

[シーケンス / 作図 / 線径注釈]

CSBにクリアボタンと設定ボタンを追加しました。



- ・ [1. 文字] の内容を消去する [3. クリア] ボタンを追加しました。
- ・ 設定ダイアログで作図レイヤーの表示と文字スタイルの設定が出来るようになりました。

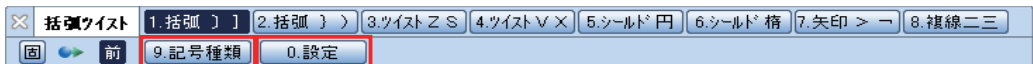


- ・ 作図中に割り込みで文字の参照ができるようになりました。

## 括弧 / ツイスト

[シーケンス / 作図 / 括弧 / ツイスト]

以前の [設定] ボタンを [9. 記号種類] とし、新たに [0. 設定] ボタンを追加しました。



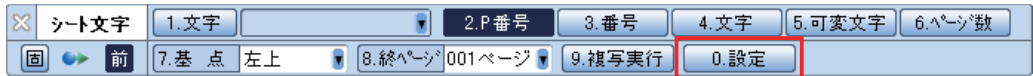
設定ダイアログで作図レイヤーの表示と記号スタイルの設定ができるようになりました。



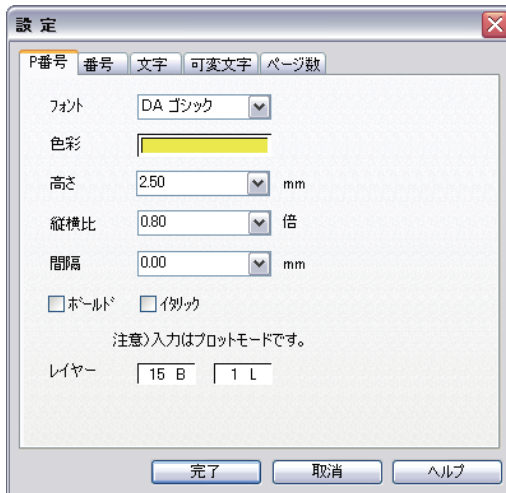


## シート文字

[シーケンス / 作図 / シート文字]  
CSB に設定ボタンが追加されました。



作図レイヤーの表示と文字スタイルの設定が出来るようになりました。

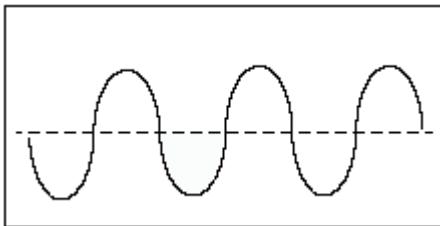
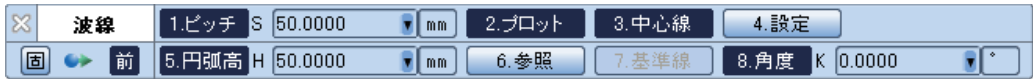


## 2-8 作図

### 波線

[ 作図 / 定型 / 波線 ]

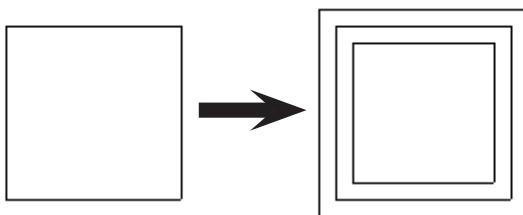
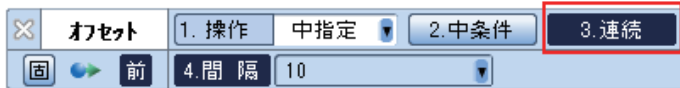
波線を作図する新規コマンドを作成しました。



### オフセット

[ 作図 / 角処理 / オフセット ]

CSB に連続ボタンを追加し、オフセットを連続で作図できるようになりました。



### 平行寸法

[ 作図 / 寸法 / 平行寸法 ]

外寸内矢の作図が可能になりました。マウス右クリックで通常の両外寸形状と切り替わります。

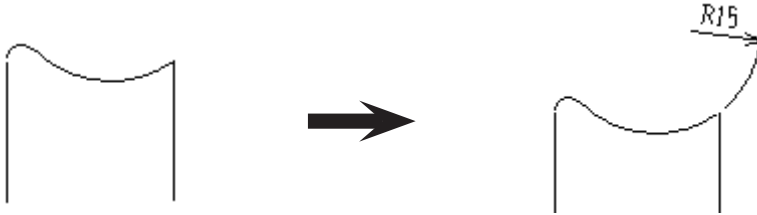


## 円寸法

[ 作図 / 寸法 / 円寸法 ]

寸法が作図対象の円弧要素の範囲から出る場合、指定した円弧の延長円弧を作成し、そこに半径・直径寸法を作図できるようになりました。

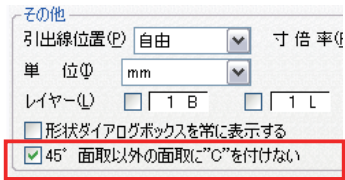
外寸補助線を作図するかしないかを設定で定義できます。



## 面取寸法

[ 作図 / 寸法 / 面取寸法 ]

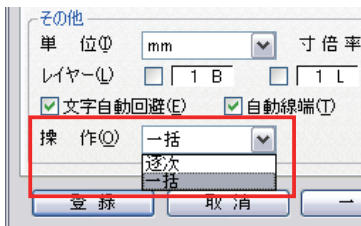
作図する際、修飾される接頭語”C”を除いて描画できるようになりました。[7. 設定]の共通タブにある「45°面取以外の面取に”C”を付けない」にチェックを入れると機能が有効になります。



## オフセット寸法

[ 作図 / 寸法 / オフセット寸法 ]

「平行寸法」コマンドと同じように「逐次モード」と「一括モード」が選択できるようになりました。[8. 設定]の共通タブにあるプルダウンメニューで変更できます。



## 連結文字

[ 作図 / 文字記入 / 連結文字 ]

寸法文字等のグループ化されている文字要素に対しても連結文字を付加できるようになりました。

## 文字置換

[ 作図 / 文字編集 / 文字置換 ]

検索及び置換したファイルの詳細情報が一覧に表示されるようになった他、一覧クリア機能やプレビューの拡大ボタンを追加し、より使いやすくなりました。



## 属性編集

[ 作図 / 文字編集 / 属性編集 ]

- ・ボールド (太字)、イタリック (斜体) 処理ができるようになりました。



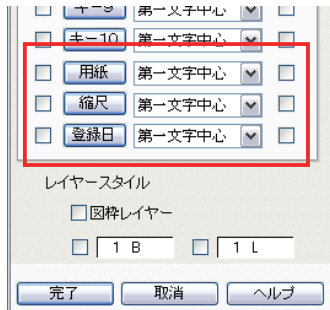
- ・寸法公差の文字フォントが編集できるようになりました。

## 2-9 補助

### 図枠情報設定

[ 補助 / 図枠 / 図枠情報設定 ]

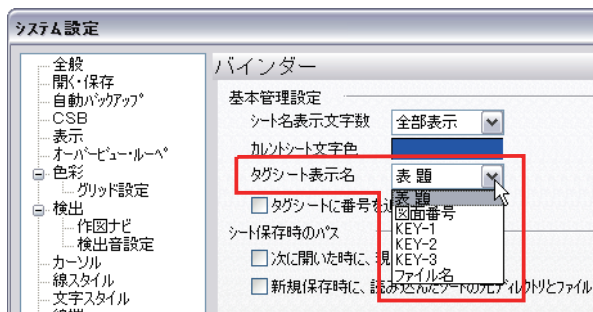
新たに「用紙サイズ」「縮尺」「登録日」を図面に配置できるようになりました。



### システム設定・バインダー

[ 補助 / システム設定 / バインダー ]

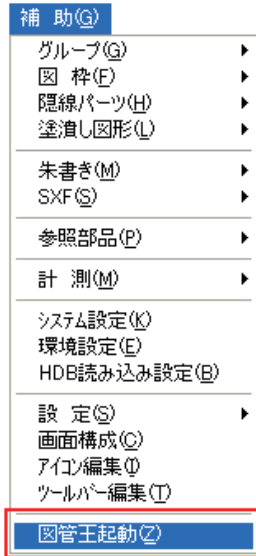
バインダーウィンドウのタグに表示するシート名の初期値の参照先を指定できるようになりました。



## 図管王起動

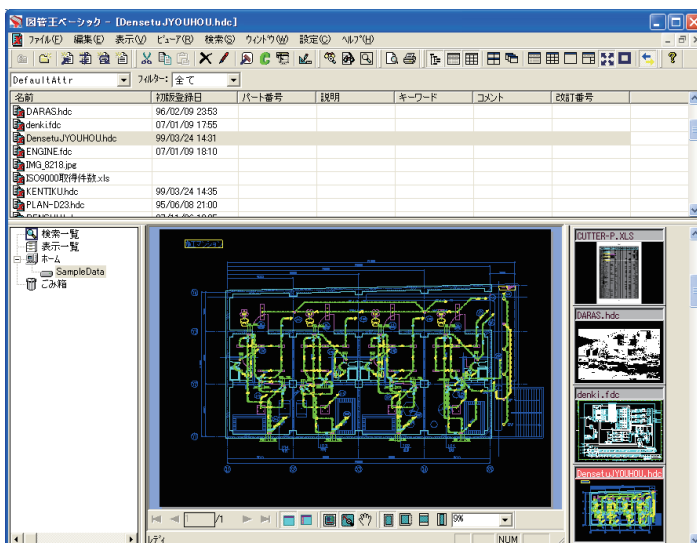
[ 補助 / 図管王起動 ]

図管王起動コマンドを追加しました。図管王(別売りソフト)がインストールされている場合、図管王を起動します。



## 図管王 (別売りソフト)

図管王は、2D/3D 図面・文書管理システムです。本システムは、弊社ホームページよりダウンロードしてご利用戴くことが出来ます。図面管理でお悩みのお客様は、ぜひインストールして図管王の優れた機能をお試ください。90 日間は無償でご利用いただけます。3 万円でライセンス購入していただくことにより、1 年間ご利用いただけます。期間経過後は、2 万円 / 年で継続利用が可能です。



詳細はホームページをご覧ください。 <http://tanaksys.com/zukanoh.html>

## 2-10 ヘルプ

### 更新を確認

[ヘルプ / 更新を確認]

「更新を確認」は、本システムのサービスパック、または修正ファイルが公開された時に、自動で更新ファイルをダウンロードし、インストールする機能です。

ローカルライセンス、およびネットワークライセンス共に機能します。

この機能を利用するためには、インターネットに常時接続されていることが条件です。インターネット回線は、ブロードバンド回線をお使いください。

[ 起動時に、更新チェックをしない] をオンにした場合は、以後、本システムの起動時には更新ファイルの確認を行いません。

プルダウンメニューの [ヘルプ - 更新確認] をクリックすることで、更新ファイルのダウンロードのダイアログボックスが表示されます。

